

か たづけじょうず



どこに何があるかわかれば必要な物がすぐに見つかり、余計な物を購入しなくなるため、無駄なごみが減ります。

た いせつにつかう



長く大切に使うことで、ごみとして捨てる物が減ります。修理できる物は修理して使いましょう。

つ かいきる



歯みがき粉や石けんなど、最後まで使い切り無駄なごみを減らしましょう。

- 
か
 たづけじょうず
 - 
た
 いせつにつかう
 - 
つ
 かいきる
 - 
む
 だにしない
 - 
り
 さいくる
- のおやくそく

全て覚えられましたか？
 普段の生活の中で意識して取組んでみましょう。



り さいくる



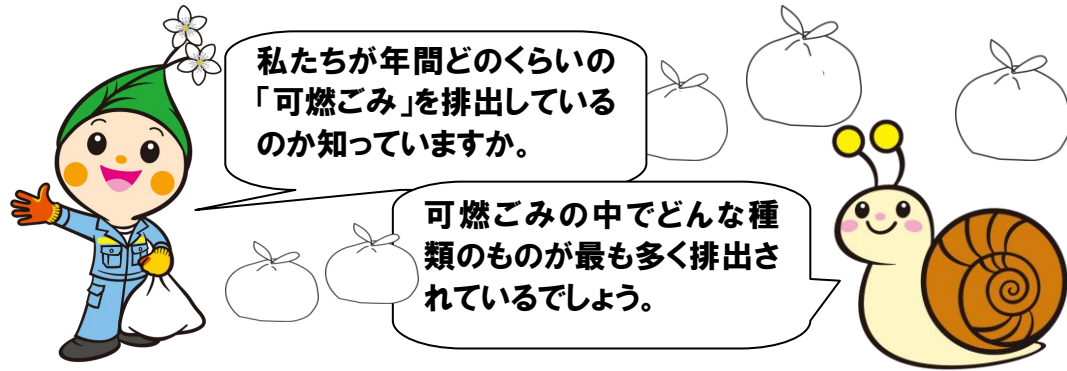
リサイクルできる物は「資源」へ出し、しっかり分別しましょう。また、再生品を購入してリサイクルの輪を広げましょう。

む だにしない



食材は必要な分だけ買い、食べる分だけ作りましょう。
 好き嫌いせずに残さず食べましょう。

かたつむりの豆知識♪



私たちが年間どのくらいの「可燃ごみ」を排出しているのか知っていますか。

可燃ごみの中でどんな種類のものが最も多く排出されているでしょう。

平成23年度の板橋区の可燃ごみ排出量は10万7,747トン、昨年度より364トン減量しました。

可燃ごみの中で最も多く排出されるのは生ごみで全体の約40%を占めています。生ごみは多量の水分(80%)を含むため、ごみの運搬や焼却時に余分なエネルギーを必要とします。

効率的な資源エネルギーの活用のために、生ごみの水気はよく切りましょう。

生ごみをもうひと絞り！！
卵1個分で1日50g減量



1世帯につき1日50gの減量で、年間約5,098トンの可燃ごみが削減できます。(平成24年4月1日現在27万9,323世帯から算出)。



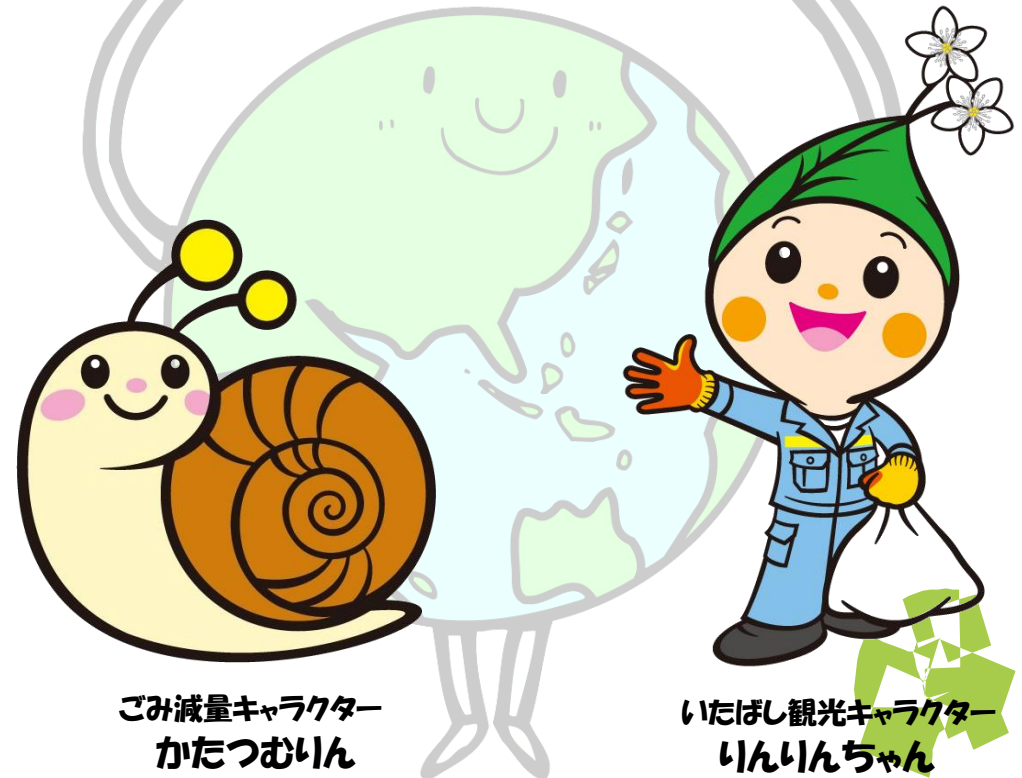
板橋区では、3R(リデュース、リユース、リサイクル)の考え方をさらに発展、拡大させた「かたつむりのおやくそく」を合言葉に「板橋かたつむり運動」を展開しています。できることから少しずつ“無駄”をなくしましょう。一人一人のちょっとした心がけが、ごみの減量につながります。

発行：平成24年9月 板橋区清掃リサイクル課 ☎3579-2258



かたつむりのおやくそく ～ 家庭編 ～

ごみを減らすための合言葉を覚えて、地球にやさしい板橋区をつくりましょう！！



ごみ減量キャラクター
かたつむりん

いたばし観光キャラクター
りんりんちゃん

